

 <p>インスピレーションになるろう RI会長 パリー ラシン</p>	 <p>2018-2019年</p>	<p>Rotary District 2640 Japan 海南東ロータリークラブ ROTARY CLUB OF KAINAN EAST</p> <p>会長 山畑 弥生 幹事 中村 俊之 SAA 田岡 郁敏</p>
--	---	---

第 1998 回例会

平成 31 年 6 月 10 日(月)

海南商工会議所 4 F 12:30~

会員卓話 角谷 太基 君

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介
海南西 RC 神出 勝治 様
4. 出席報告
会員総数 42 名 出席者数 24 名
出席率 58.54% 前回修正出席率 63.41%

5. 会長スピーチ 会長 山畑 弥生 君

皆さん こんにちは！商工会議所会頭で海南西 RC の神出勝治様 ようこそお越し下さいました。

それから 4 月に 3 年に 1 度のシカゴで開催された規定審議会により定款が改正されましたが、それに伴い昨日 (6/9) 情報規定委員長会議がルミエール華月殿で開かれ、情報委員長の谷脇さんと次期幹事の前田さんが出席されました。ご苦労様でした。

さて、過日に (4/15) 谷脇さんの卓話の中で「決議 23-34」について、「皆さん知っていますか？」との質問に、殆どの方が分からなかったもので、その決議について今日はお話させて頂きたいと思います。決議 23-34 とは 1923 年に開催されたセントルイス国際大会に提出された第 34 号議案だったから、採択されたこの決議の原文は「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針を再確認し、国際ロータリーとロータリークラブにおける今後の手引きとなる原則を定める件」となっています。皆さんのお手元に決議 23-34 と書いた資料をお配りしておりますので、ご覧ください。

【決議 23-34】

この決議 23-34 とは、ロータリーの目的に基づく全ての実践活動に対する指針であると同時に、ロータリーの二つの奉仕理念をロータリー哲学として

確定したドキュメントです。

第 1 条は、ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは、利己的な欲求と義務及び、これに伴う他人の為に奉仕したいと云う感情との間に、常に存在する矛盾を和らげようとするものであり、その哲学は Service above self 超我の奉仕（奉仕第一、自己第二）の奉仕の哲学であり、これは、He profit most who serves best 「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と云う実践的な倫理原則に基づくものであるとロータリーの奉仕の理念が説かれています。

第 2 条は、ロータリークラブの役割について

- ①奉仕の理念を団体で学ぶこと
- ②奉仕の実践例を団体で示すこと
- ③奉仕活動の実践を個人で行う
- ④ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと。

第 3 条は、国際ロータリーの役割について

- ①奉仕の理念の育成と普及
- ②クラブの拡大と、援助、運営の管理
- ③情報伝達及びクラブ運営と社会奉仕活動の標準化

第 4 条は、ロータリー運動は、単なる理念の提唱ではなく、実践哲学であること。奉仕するものは行動しなければなりません。

第 5 条は、クラブの自治権について

クラブが地域社会に適した奉仕活動を選ぶ絶対的権限を持っています。但し、ロータリーの目的に反したり、クラブの存続を危うくするような活動を禁止しています。

第 6 条は、社会奉仕実践の指針について

他と重複する奉仕活動の禁止、大規模活動の制約、宣伝目的の活動の禁止、奉仕活動の原則は個人奉仕であり、クラブが行う活動はサンプルに過ぎないとされています。※これに関する詳細は、手続要覧の冒頭に「社会奉仕に関する 1923 年の声明」として記載されています。ロータリーは、以前お話ししました職業倫理の「四つのテスト」そして「ロータリーの目的」と、この「決議 23-34」の三つを理解して頂ければ、後は実践あるのみかと思えます。

では、後程、角谷さんの会員卓話を楽しみに終わります。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深められるか
- ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

6. 幹事報告

幹事 中村 俊之 君

○例会臨時変更のお知らせ

有田南RC 6月18日(火)→6月18日(火)
18:30～ 「みよし荘」
第2000例会開催のため
和歌山城南RC 6月27日(木)→6月27日(木)
18:30～ ルミエール華月殿
2018-19年度 最終例会

○休会のお知らせ

高野山RC 6月14日(金)

7. 鈴木屋敷再生 復元について

海南西RC 神出 勝治 様

海南市では、鈴木屋敷の再生・復元に向けた取組を進めるため、以下のとおり、ふるさと納税型クラウドファンディング(ガバメントクラウドファンディング)を実施しています。皆さんのご協力をお願いします。

歴史・文化・伝統が息づくまち海南市が取り組むプロジェクトは、「鈴木」姓のルーツとされる『鈴木屋敷』を再生・復元し、「鈴木」さんのふるさとを復活させるとともに、熊野古道へ来られる方々をおもてなしします。



8. 会員卓話

角谷 太基 君

みなさん、こんにちは。次年度、米山記念奨学会の委員長になる予定です。今日は地区研修協議会で勉強してきたことをお話しさせていただきます。

簡単に、米山記念奨学事業についてご説明いたします。米山奨学事業とは？

- ・日本のロータリー独自の事業(日本全国34地区の合同活動)
- ・大学生、大学院生を中心に、日本で学ぶ外国人留学生を支援
- ・世話クラブ・カウンセラー制度による心の交流

1952年に事業が始まって以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」というのは、この事業をおこなうために、日本のロータリーが協同して運営する奨学財団で、財源はすべてみなさんからのご寄付で成り立っています。

終戦翌年の1946年、「日本のロータリーの父」米山梅吉氏が亡くなりました。3年後の1949年、戦争のため解散を余儀なくされた

日本のロータリーが、国際ロータリーへ復帰します。戦後、落ち着きを取り戻すにつれ、梅吉氏の功績を永遠に偲ぶことができるような、何か有益な事業をやるのではないかという声が大きくなってきました。当時の日本はまだ食糧事情もはかばかしくなく、会員たちは「クラブへ行けばお茶を入れてもらえる」と、弁当を持参し、ストーブを囲みながら熱心に議論をしていたそうです。

米山の奨学金プログラムには5つの種類があります。基本的には、大学・大学院の学生がほとんどで、学部生は月10万円、大学院生は月14万円が支給されています。期間は半年から、長い人で2年間です。大学だけでなく、それ以外の教育機関、たとえば高等専門学校専攻科(学部に対応)、短大、専門学校などからも、地区奨励奨学生として採用することができます。クラブ支援というのは、現役奨学生の期間延長プログラムで、延長期間の半額を世話クラブが寄付として負担しています。海外応募者対象奨学金は、試行期間を経て、来年2019学年度から正式プログラムになります。これは、日本への留学が決まっている外国人が、海外から個人で直接応募し、奨学金を予約できるものです。最後の海外学友会推薦奨学金は、海外の学友会がその国で募集し選考・推薦するもので、対象となるのはすでに博士号を取得した上級研究者です。現在は台湾と韓国の学友会で実施しています。

当地区では今年度、17人の奨学生を受け入れています。継続の方が3名います。それに新規で14名の合計17名です。この新規14名は28名の応募から種類審査・面接を通して合格した14名です。

昨年度の全国平均は16,068円、最も高かったのは、第2590地区(神奈川県横浜市・川崎市)の31,193円でした。当地区、第2640地区は青い矢印が指している所で、一人平均14,282円、全国で34地区中、16番目でした。ちなみに寄付者割合は全国平均が45.4%、当地区は45.0%と個人の平均寄付額同様、平均値を少し下回っている状況です。

みなさんのご協力をお願いします。

9. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

寺下 卓君 6月8日に会長エレクト会議に出席しました。

次回例会 第1998回 例会 6月17日(月)
海南商工会議所4F 12:30～
会員卓話 フィリピン・セブ島訪問 報告

6月はロータリー親睦活動月間です。